

529ヘクタールの水源の森からのホットな情報発信

第54号

2007年11月

# やどりき水源林ニュース

発行 (社)かながわ森林づくり公社県民運動課 編集 かながわ森林インストラクターの会  
 〒258-0021 足柄上郡開成町吉田島2489-2  
 ☎0465-85-1900 URL: [http://www.ny.airnet.ne.jp/k\\_sinrin](http://www.ny.airnet.ne.jp/k_sinrin)

## やどりき水源林 定例観察会のお知らせ

毎週日曜日午後1時より1~2時間の水源林をご案内する観察会をかながわ森林インストラクターの会【森の案内人】で行っております。参加希望の方は1時までに水源林ゲート前にご集合ください。費用負担等はございません。

## 水源林 深まる秋

温暖化の影響でしょうか、今年は水源林でも紅葉の盛りは少し遅れているようです。しかし、ゆっくりですが秋の気配は日に日に濃くなっています。10~11月に見つけた秋の表情をお届けします。



穏やかな秋の陽に満ちた寄沢では、訪れた人々が思い思いに水源林の秋を堪能していました。(11月4日)

### キノコ (10月20日)

自然観察会で発見したキノコです。皆さんの関心は、もっぱら食べられるかどうかですが、カラカサタケは食用になるようです。しかし食べるのは専門家に同定してもらってからにしてくださいね。



カラカサタケ



ミヤマトンビマイ



ヤブムラサキ



マムシグサ



ミヤマシキミ



ジャケツイバラ

### 木の実・草の実 (11月4日)

色とりどりの木の実は鳥たちの絶好の食べ物です。二週間前いっぱい付いていたジャケツイバラの実は、トゲトゲの枝に隠れた実を除いて空になっていました。

今年も恒例の「やどりき水源林のつどい」が実施されました(10月20日)



水源林を周遊する観察会のスナップ



初参加の寄祭囃子保存会の演奏

やどりき水源林の集いは、水源林の大切さを認識してもらい、自然に親しんでもらう目的で毎年10月に実施されます。ようやく色付きだした樹木に囲まれ、コカリナや祭囃子の演奏もあり、にぎやかな一日となりました。



男の子に人気の水生生物コーナー



女の子に人気のクラフトコーナー



丸太切りに挑戦です

地面すれすれの所に咲いているカンアオイの花



冬の間咲き続けるカンアオイの花

一般に植物の花は、良く目立つ枝先や、茎の上部に咲きます。これは昆虫に花粉を、実を鳥に運んでもらう必要があるからです。ところでカンアオイはどうか、花は地面すれすれの葉の影になった所に目立たなく咲きます。

それではカンアオイはどのようにして種子を散布するのでしょうか。カンアオイはドングリのように重力散布で次の世代を残していきますが、花が地上すれすれについているため、そのままではあまり遠くまで散布されません。そこで、カンアオイの種は「エライオソーム」というアリを誘引するための特別な付属体がついており、アリに運ばれることによって散布範囲を拡大しています。良く見るとちょうどアリが入りやすい位置に花が咲いているのが分かります。

スマレやカタクリなどの種子にもエライオソームが付着しておりアリに運んでもらって分布を拡大します。

11月のトピックス

- 成長の森見学会が何回かに分けて実施されました。(詳しくは来月号で紹介します。)
- そろそろ冬の準備でしょうか、陽だまりでは、トラマルハナバチが忙しくアザミの蜜を集めていました。



12月の見所

- 今年は水源林でも紅葉が遅れているようです。12月初旬でも遅い紅葉が見られそうです。
- 中旬以降になれば雪の便りも聞こえてくるかもしれません。